



かいじゅう ほんとう 怪獣は本当にいるの

かいじゅう にんげん かんが だ 怪獣は人間が考え出したもの

かいじゅう きょうりゅう
怪獣と恐竜を、ごちゃまぜにしていませんか。

きょうりゅう おおむかし ほんとう どうぶつ
恐竜というのは、大昔、本当にいた動物です。ティラノサウルスとかトリケラトプス、アロサウルスなどの恐竜がいたのは、まちがいありません。その証拠に、恐竜の骨の化石が、世界のあちこちから発見されているのです。ですから、恐竜は、本当にいたといえるのです。

ところが、ゴジラとか、ウルトラマンに出てくるいろいろな怪獣は、本当にいたものではありません。これらは、全部、人間が考え出したものなのです。テレビ番組や映画のために考えられ、制作されたものなのです。

かいじゅう きょうりゅう べつ
ですから、怪獣と恐竜はまったく別のものです。

じつざい どうぶつ かいじゅう 実在の動物をモデルにした怪獣

ばんぐみ えいが で かいじゅう ほんもの どうぶつ
テレビ番組や映画に出てくる怪獣は、本物の動物をモデルにして、つくられていることが多いようです。たとえば、ゴジラは、恐竜がモデルになっています。また、バルタン星人は、ザリガニがモデルになっているようです。

かいじゅう で おおあば ばんぐみ み かいじゅう どうぶつ
怪獣が出てきて大暴れするテレビ番組を見て、その怪獣が、どんな動物をモデルにしているか考えてみるのも、おもしろいですね。（監修・青木 国夫）

